

科目名	ヨーロッパ言語研究演習Ⅳ						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照				
開講期	秋学期	開講学部等	外国語学部	配当年次	4 年次	単位数	2 単位
教員名	伊ヶ崎 泰枝						

授業概要／Course outline

研究の経過発表と質疑応答を毎回行います。ヨーロッパ言語演習Ⅰ, Ⅱ, Ⅲで見つけたテーマを掘り下げ、論文を執筆します。また、ボーヴォワール、サルトルの作品をとおして「語り」、「自伝」、「フェミニズム」といったいくつかのテーマについて講義とディスカッションを行います。また、カミュ、ボーヴォワール、サルトルといった20世紀のフランスの作家の代表的な作品の抜粋を原文で読むことを試みます。受講者が興味を持ったフランスの作家の作品も取り上げます。発表、講義、講読やディスカッションをとおして、文学作品を読み解く方法を一緒に考えます。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

演習

- ・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／プレゼンテーション）
「語り」、「自伝」、「フェミニズム」といったテーマについてディスカッションを行う。研究テーマの成果を発表する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

第1回：研究の経過発表と質疑応答

第2回：研究の経過発表と質疑応答

11月中に合宿を実施する（オンデマンド授業の代わり、原則として全員出席）

研究発表と質疑応答・ディスカッション

第3回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（1）：『第二の性』の成立過程とディスカッション

第4回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（2）：普遍主義的立場のフェミニズムとディスカッション

第5回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（3）：『第二の性』に対する批判

（「教員-学生間の対話」も行います）

第6回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（4）：差異を強調する立場のフェミニズム、講読（テキスト未定）

第7回：研究の経過発表と質疑応答、サルトル作品についての講義（1）と講読（テキスト未定）

第8回：研究の経過発表と質疑応答、サルトル作品について講義（2）と講読（テキスト未定）

第9回：研究の経過発表と質疑応答、『ある敗北』についての講義（1）とサルトル『嘔吐』講読（1）

第10回：研究の経過発表と質疑応答、『ある敗北』についての講義（2）とサルトル『嘔吐』講読（2）

第11回：研究の経過発表と質疑応答、『嘔吐』についての講義（1）とサルトル『嘔吐』講読（3）

第12回：研究の経過発表と質疑応答、『嘔吐』についての講義（2）とサルトル『嘔吐』講読（4）

第13回：研究の経過発表と質疑応答、『自由への道』についての講義（1）とサルトル『嘔吐』講読（5）

第14回：研究の経過発表と質疑応答、『自由への道』についての講義（2）とサルトル『嘔吐』講読（6）

（「学習成果実感調査」も行います）

事前・事後学修／Preparation and assignments

* 早めに論文の執筆にとりかかってください。

第1回：研究の経過発表と質疑応答

【事前学習】発表の準備（発表担当者）

【事後学習】配布資料、質疑応答の理解に努める

第2回：研究の経過発表と質疑応答

【事前学習】発表の準備（発表担当者）

【事後学習】配布資料、質疑応答の理解に努める

11月中に合宿を実施する

【事前学習】研究発表の準備

【事後学習】質疑指摘されたことを踏まえてさらに研究を掘り下げる

第3回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（1）：『第二の性』の成立過程とディスカッション
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、フェミニズムについてのディスカッション参加の準備
 [事後学習] 講義内容、配布資料、ディスカッションの内容の理解に努める

第4回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（2）：普遍主義的立場のフェミニズムとディスカッション
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、フェミニズムについてのディスカッション参加の準備
 [事後学習] 講義内容、配布資料、ディスカッションの内容の理解に努める

第5回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（3）：『第二の性』に対する批判
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）
 [事後学習] 講義内容、配布資料の理解に努める

第6回：研究の経過発表と質疑応答、『第二の性』とフランスのフェミニズムについての講義（4）：差異を強調する立場のフェミニズム、講読（テキスト未定）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、（テキスト未定）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第7回：研究の経過発表と質疑応答、サルトル作品についての講義（1）と講読（テキスト未定）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、（テキスト未定）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第8回：研究の経過発表と質疑応答、サルトル作品について講義（2）と講読（テキスト未定）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、（テキスト未定）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第9回：研究の経過発表と質疑応答、『ある敗北』についての講義（1）とサルトル『嘔吐』講読（1）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、テキストサルトル『嘔吐』（1）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第10回：研究の経過発表と質疑応答、『ある敗北』についての講義（2）とサルトル『嘔吐』講読（2）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、テキストサルトル『嘔吐』（2）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第11回：研究の経過発表と質疑応答、『嘔吐』についての講義（1）とサルトル『嘔吐』講読（3）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、テキストサルトル『嘔吐』（3）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第12回：研究の経過発表と質疑応答、『嘔吐』についての講義（2）とサルトル『嘔吐』講読（4）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、テキストサルトル『嘔吐』（4）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第13回：研究の経過発表と質疑応答、『自由への道』についての講義（1）とサルトル『嘔吐』講読（5）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、テキストサルトル『嘔吐』（5）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

第14回：研究の経過発表と質疑応答、『自由への道』についての講義（2）とサルトル『嘔吐』講読（6）
 [事前学習] 発表の準備（発表担当者）、テキストサルトル『嘔吐』（6）のわからない単語を辞書で調べる
 [事後学習] 講義内容、配布資料、講読したテキストの理解に努める

各授業に対する事前・事後学修は約180分を目安とし合計で2700分程度とする。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学修を行うこと。

授業の到達目標／Expected outcome

演習をとおして、自分なりの研究テーマを見つけられるようになる。そのテーマを掘り下げ、調べて論証する方法を身につける。また、ディスカッションの中で自分の考えを説得力あるやり方で伝えられるようになる。資料の調べ方、発表の仕方、レポートの書き方の基礎を学びながら文学の理解を深めることができる。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- | | |
|----------|-------------------|
| ・思考力 | 専門知識・専門技能 |
| ・主体性 | 【外国語学部 ヨーロッパ言語学科】 |
| ・発信力 | ・言語に関わる調査・研究・発信能力 |
| ・協働性・協調性 | |
| ・倫理性 | |
| ・創造性 | |

履修上の注意／Special notes, cautions

授業に休まず出席してください。やむを得ない理由で休むときは教員に連絡してください。講読は予習に力を入れてください。授業中積極的に発言してください。翻訳でいいので文学作品を数多く読むようにしてください。

評価方法／Evaluation	
授業への参加（講読、ディスカッション）や発表50%論文50%（コメントを付けて随時返却する）をもとに総合的に評価します。	
教 材／Text and materials	
プリント適宜配布。参考資料は授業で指示します。	
質問や相談の方法／Instructor contact	
質問や相談はメール（moodleに記載）で受け付けます。	
その他／Others	
オフィスアワーは授業の中で伝えます。	